

令和2年度 津鉄ア・モーレ辞令交付式



佐々木市長から辞令を交付されたリーダーの倉光さん

地域公共交通の維持・確保に向け、当市と中泊町の若手職員で組織される津軽鉄道活性化促進チーム「津鉄ア・モーレ」の令和2年度辞令交付式が4月1日、市役所で行われました。

今年度は市職員のほか、中泊町若手職員10名の計20名が津軽鉄道活性化のために、イベント企画やSNSを使用した情報発信などを行います。

辞令交付式では佐々木市長がメンバーに対して「どうすれば、津軽鉄道の経営が良くなるかを考えながら、1年間実のある活動を期待します」と訓示しました。

また、リーダーの倉光さんは「今年は津軽鉄道の90周年にあたる年であり、その盛り上がりにより五所川原、中泊の両市町の若い力で、少しでも貢献したいと考えています」と意気込みを話しました。



辞令交付を受けた
令和2年度五所川原市津鉄ア・モーレの皆さん



津鉄ア・モーレのSNSを紹介するよ

津鉄ア・モーレではSNSを通じて津軽鉄道に関する情報を発信しています。発信されている情報はイベント、フォトコンテストでの入賞作品、沿線のグルメなど多種多様です。皆さん、一度、津鉄ア・モーレのSNSをチェックしてみてください。

Facebook・Instagramアカウント名
津軽鉄道活性化促進チーム「津鉄ア・モーレ」

Facebook
はこちら



Instagram
はこちら



五所川原市民憲章

わたしたちのまち五所川原市は霊峰岩木山を望み、津軽平野を潤し十三湖へ流れる岩木川の恵みに生まれ、豊かな地域資源と長い歴史を誇ってきました。わたしたち市民は、先人たちの不撓不屈の精神によりつくりあげられた歴史と伝統を受け継ぎ、共に支えあい開かれた平和なまちをつくるため、ここに市民憲章を制定します。

- 1 夢と志をもち、発展する郷土をつくりまします。
- 1 郷土に誇りをもち、文化のかおるまちをつくりまします。
- 1 学びを続け、健やかで潤いのあるまちをつくりまします。
- 1 自然を大切にし、美しく住みよいまちをつくりまします。
- 1 きまりを守り、互いに助け合い安全なまちをつくりまします。

火災・救急出動概況

五所川原市管内 3月の火災、救急、救助出動件数 (単位:件)

区分	火災		救急		救助	
	月別	累計	月別	累計	月別	累計
令和2年	5	11	155	490	1	3
平成31年	4	8	173	506	0	2
比較	1	3	△18	△16	1	1

全国統一防火標語 **ひとつずつ いいね！で確認 火の用心**

***住宅用火災警報器は10年を目安に取り替えましょう！**

五所川原地区消防事務組合消防本部警防課 ☎35-2023(直通)

人口と世帯数

令和2年3月末 住民基本台帳 ()内は前月比



人口

53,576人
(-283)



男

24,582人
(-129)



女

28,994人
(-154)



世帯数

25,568世帯
(-24)